



茎の主軸は見えない。



側枝は直立し、上半分で分岐し樹木状となる。

区別のポイント

茎の主軸は地中を長く匍匐する。側枝は直立茎となって地上に伸び高さ15 cmほど。側枝は数個分岐して先端に直立する胞子囊穂を1つずつつける。

形態 常緑性のシダ植物。

分布 各地

名前の由来 常緑の杉の枝のような形から万年杉とした。

葉 **〈全体〉**側枝の上部はよく分岐する。葉は線状披針形で先端は鋭頭。

*茎の主軸が地上にあるものは、ヒカゲノカズラ・ミズスギ・タカネヒカゲノカズラなど。

備考

出典 1